

# 上下水道



## 下水道受益者負担金の徴収猶予更新手続きをお忘れなく

農地や山林であることから、下水道受益者負担金の納付を先延ばし(徴収猶予)できる期間は3年です。今年度は平成24年度に徴収猶予になった土地(同年度に継続更新して猶予になったものを含む)が調査の対象です。

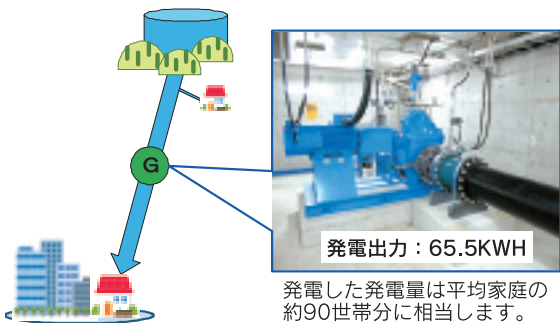
対象となる土地の受益者の方に、更新手続きに必要な申請書や変更届などを郵送しますので、忘れずに提出してください。

徴収猶予地の状況確認のために、必要に応じて現地調査を行い、状況を写真撮影することがありますので、ご了承ください。

(給排水設備課 ☎381-1153)

## 戸島送水場で小水力発電設備が稼働しています

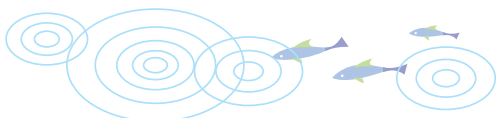
本市では環境に優しい水道を目指しています。水道施設への再生可能エネルギー導入の1つとして、戸島送水場に「小水力発電設備」を設置し、8月3日から本格稼働しました。



発電出力：65.5KWH  
発電した発電量は平均家庭の約90世帯分に相当します。

小水力発電設備とは、高遊原配水池から戸島送水場を下ろして配水する際の水圧差(約29.0m)を利用して発電し、あわせて適正な水道水の圧力に調整するものです。発電した電力は全て売電します。

(水道整備課 ☎381-5266)



## くらしの中の人権 24

### 「藤崎八幡宮例大祭」の呼称について

今年も熊本の皆さんが楽しみにしている藤崎八幡宮例大祭が近づいてきました。

この祭りは、もともと放生会(ほうしやうゑ)といって、とらえていた生き物を解き放つ儀式から始まったものといわれています。

以前は、「ボシタ」という「馬追い」の掛け声が使われることがありましたが、現在では「ボシタ」の掛け声や呼称は使わなくなっています。

この言葉には「朝鮮を滅ぼしたことに由来している」という説がありましたが、加藤清正が朝鮮半島から撤退を余儀なくされた事実からも、その誤りは明らかです。しかしながらこの言葉が、誤った認識のもとに使われ、在日の朝鮮や韓国の人々などに堪え難い思いをさせてきたことは否定できません。

いずれにしても、熊本を代表するこの祭りがこれからも全ての人に愛される祭りとなるためには、人の心の痛みを感じ取り、差別感を助長することがないよう配慮していくことが重要です。

(人権推進総室 ☎328-2333)

## 貯水槽を適切に管理しましょう

貯水槽(水道水などを貯めるタンク)は、時間の経過とともにさまざまな原因により汚れます。きれいで安全な飲み水の確保のため、貯水槽が設置されている建物の管理者は、貯水槽を適切に管理しましょう。

1年に1回は貯水槽内の清掃、水質検査を行い、ひび割れやふたの破損がないか確認しましょう。日頃から汚染の防止に努め、周辺を清潔に保ちましょう。

詳しくは、生活衛生課(☎364-3187)へ。

# 防災・安全



## 熊本市災害情報メール

防災に役立つ情報をメールでお知らせするサービスで、現在約2万2千人の方が登録しています。ぜひ、登録しませんか。

『消防情報』 火災情報とその他の出動(救急出動を除く)情報

『緊急防災情報』 避難指示・勧告などの情報

『防災情報』 大雨情報や避難所開設情報、光化学スモッグ、その他大気汚染(PM2.5)などの情報

『気象情報』 地震、津波、火山、台風、竜巻、注意報・警報の情報

『お知らせ情報』 防災・消防に関する平常時のお知らせ情報

### 「熊本市災害情報メール」の登録方法

#### ①【仮登録】

携帯電話などから

(entry-kumamoto@fastalarm.jp)に空メールを送信してください  
二次元バーコードを利用できる方は、右の画像を読み取ると便利です。



#### ②【熊本市災害情報メール本登録のお願い】というメールが届きます。

※届かない場合は「メールアドレスが間違っている」「PCからのメールを拒否している」などが考えられます。

#### ③【本登録】

「本登録URL」をクリックしてください。  
配信を希望する情報を選択(複数可)して確認ボタンを押す、問題がなければ確認ボタンを押します。

#### ④【本登録完了】のメールが届きます

※登録後の内容の変更などは(check-kumamoto@fastalarm.jp)に空メールを送信してください。

(情報司令課 ☎363-7137)

## 獣害防止用電気柵の安全対策を行いましょ

7月19日に静岡県で、獣害対策のために設置された電気柵による感電で7人が死傷する痛ましい事故が発生しました。

市内でも金峰山や雁回山周辺などの水田や果樹園などに電気柵が設置されています。設置している皆さんは再度、安全で適切な管理の徹底をお願いします。市民の皆さんは設置場所付近では以下の点に注意しましょう。

○電気柵に近づかない

○電気柵に触れない

特に幼児などを設置場所付近で遊ばせたり近づかせたりしないように注意してください。

(農商工連携推進課 ☎328-2384)

## 秋の全国交通安全運動 9月21日(月)～30日(水)

交通ルールの遵守と正しい交通マナーを実践し、かけがえのない命を社会全体で守りましょう。

### 子どもと高齢者の交通事故防止

高齢者の道路横断中における交通事故が増えています。道路を横断するときは、信号機や横断歩道があるところを渡りましょう。

### 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

この時期、日が暮れるのが早くなりはじめます。夜間外出するときは明るい服装や反射材を着用しましょう。自転車はライトの早めの点灯を徹底しましょう。

### 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

交通死亡事故では、シートベルトを着用していれば助かったと思われる事故が多くあります。シートベルトは、あなたを守る命綱です。「車に乗ったらシートベルト」を合言葉に、車に乗る人全員が必ず着用しましょう。また6歳未満のお子さんには、必ずチャイルドシートを使用しましょう。

### 飲酒運転の根絶

飲酒運転は、重大な事故を引き起こします。飲酒運転の根絶を地域、家庭、職場で推進しましょう。

(市民協働課 ☎328-2036)



## ワーク・ライフ・バランス推進セミナー 無料

### 社員と企業がともに輝く！働き方改革による女性の活躍推進と経営戦略

今後の人口減少社会を見据え、女性を含めた誰もが働きやすい職場環境の整備が求められています。社員と企業がともに輝く新しい働き方を学んでみませんか。

▶日時 10月9日(金) 午後2時～4時半

▶場所 男女共同参画センターはあもにい メインホール

▶内容 第一部 講演：「働き方改革が企業を救う！～時間あたりの生産性向上～」  
講師：田澤 由利さん(株式会社ワイズスタッフ代表取締役)

第二部 パネルディスカッション

コーディネーター：八幡 彩子さん(熊本大学教育学部教授)

パネリスト：田澤 由利さん(株式会社ワイズスタッフ代表取締役)、久我 彰登さん(鶴屋百貨店代表取締役)、山縣 ゆり子さん(熊本大学副学長)、大西 一史(熊本市長)

▶対象 どなたでも ▶定員 300人(先着順)

▶申込み 9月7日から電話(☎334-1500)かホームページ(higomaru-call.jp)でひごまるコールへ ※託児有(1歳半～未就学児まで。9月29日までに要予約。おやつ代100円が必要)。

(男女共生推進室 ☎328-2262)

